



# 山田まちだより

平成 27 年 11 月号(通算第 17 号)  
山田町派遣職員(静岡県交通基盤部)より

**がんばってます！山田町**

## 国道 45 号の迂回路が完成しました！

織笠防潮堤第 3 ブロックの建設に必要な国道 45 号の迂回路が完成し、11 月 2 日から約 2 年に渡る、国道の迂回が始まりました。

防潮堤工事によって通行止めとなる町道や、迂回路施工者である国土交通省三陸国道事務所など、多くの関係者との協議に苦労しましたが、ようやく第 3 ブロックの工事開始の目途がつけました。

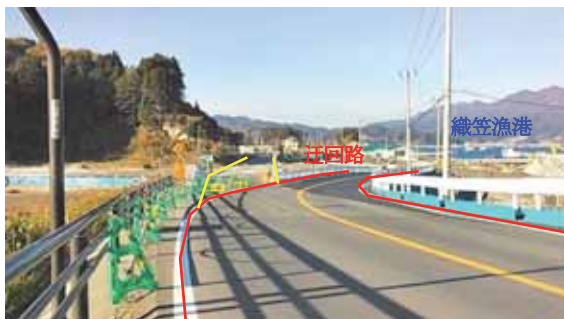
今後、第 3 ブロックの傾斜堤では、ペーパードレーン工法による地盤改良を実施する予定です。



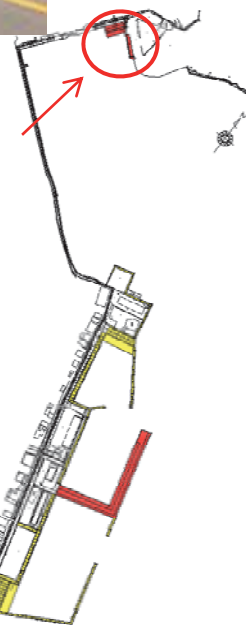
施工業者が地元の小学生を対象に  
現場見学会を開催しました



町役場側から見た迂回路



織笠大橋から見た迂回路



細浦工区

## 織笠漁港細浦工区の復旧が完了しました！

今年度完成予定の織笠漁港災害復旧工事のうち、細浦工区の施設が一足先に完成しました。他事業との関係もありすぐには漁業者へ開放することはできませんが、震災からの復興が徐々に進んでいることを実感できます。



防潮堤から見た細浦工区



背後では織笠防潮堤が建設中です

織笠漁港平面図

赤：工事中 黄：復旧済

## 小谷鳥漁港のブロック製作が順調に進んでいます！

小谷鳥漁港災害復旧工事では、15tの消波ブロックを約 540 個、12tの消波ブロックを約 110 個製作します。

この内、15tのブロックについては 10 月末までに予定の個数を製作完了し、12tのブロックについても半分程度まで製作が進んでいます。

現場では消波ブロックを設置する前段階の工事も始まっており、少しずつですが確実に工事が進んでいます。

びっしりと並んだ消波ブロック  
設置される時をじっと待ちます



## 山田町防災研修会が開催されました！

平成 27 年度山田町防災研修会が 9 月 8 日に開催されました。

実際に震災対応を経験した職員の講話のほか、「クロスロード」という実習とおして防災意識の向上や震災経験の伝承を図りました。

※クロスロードとは※

「人数分用意できない食料をそれでも配るのか」など、ジレンマを伴う重大な決断を連続して行い、それについて互いの意見を述べ合う。災害対応を自らのものとして考えるとともに、参加者間での意見・価値観の共有を図る防災教育です。」



震災実際の経験を聴くことができる  
貴重な機会です

## 山田湾クルーズが4年ぶりに復活しました！

穏やかな海と美しい海岸の景色、無数のカキ・ホタテ棚など、山田湾は見どころ満載の観光スポットです。かつてはマリン・ツーリズムが盛んでしたが、震災の被害により休止していました。しかし、復興が進む中で、今年 8 月からは少しずつ活動を再開しています。

10 月 17 日には山田湾クルーズが開催され、山田湾の無人島「オランダ島」への上陸や、養殖いかだでのカキ・ホタテ漁体験を行いました。



クロスロードでは厄介な質問の  
数々が待ち構えています



出発前に漁師さんから説明を受けます



オランダ島に上陸しご機嫌の山本係長



極上のカキやホタテがあります

## 山田町の特産品をもう一度！

上半期の組合抽選会で大好評だった山田町の特産品が、下半期にも採用されることになりました！今回は2種類からの選択制で、山田町と三陸沿岸の特産品をそれぞれ用意しています。

どちらも豪華でおいしい商品がそろっているので、抽選会まで楽しみにお待ちください。

山田町特産品（上）と三陸沿岸特産品（下）  
どちらも魅力的な商品ばかりです！



発行：岩手県山田町 水産商工課水産チーム  
山本庸介・中戸川達矢・河村健春（静岡県交通基盤部派遣職員）  
ご意見・ご要望のある方はこちらへ TEL 0193-82-3111  
Email kawatake-pr@town.yamada.iwate.jp